

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(1)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0894.61	takataka jūmbi 〈子どもの時〉	nakajūmbi
1747.55	takatakajūmbi 〈鬼〉	nakajūmbi
1756.32	タカタユビ 〈古〉	ナユビ
1848.24	nakajūmbi 〈takatakajūmbiはきく。自分 ではそういわねえ〉	
1867.15	クスリユビ 065の回答であることはたしかめた 43. 3/4	
2785.31	otonajūmbi 〈?〉	
3639.49	naganagajūmbi 誤記ならず	
3712.89	nagadagajūmbi (昔)	nagajūmbi

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(2)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
3721.37	fūto~bi 064, 65, 66 共通	
3783.08	naḱadaka <古>	naḱajū~bi
4638.22	naḱajū~bi <普通>	taḱatakajū~bi
4638.43	[nakaebi] <子>	takatakaebi
4653.47	?kmsurijūbi (?) 特に名づけろいう必要はない ので名をよくしらないといいなから 答えた。066のくすりゆひには答が なかった。	
4658.42	oḱajū ^m bi (nakaḱūbiとは言わない。)	
4663.49	nakaibi [新]	takatakaibi

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(3)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4666.17	nakajubi, takatakajubi, <両方昔から使た>	
4666.42	nakatakajubi <希>	
4666.99	NR 単にjubiと言う	
4676.67	nakatakajumbi <共>	nakatakajobi
4689.62	nagatagajubi <古>	nagajubi
4706.53	[nakadakajubi ... 古]	nagajūbi
4713.45	tagatagajubi <古><いちはん高いから>	nagajubi
4714.68	takadagajubi <古>	nagajubi
4723.58	nagajubi (長指ではなく中指である)	
4732.86	takatakajubi <古>	nagajubi

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
065	123	(B 除いた共通語)	(4)
項目名		(C 除いた特殊語)	
なか指			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4742.95	se:taka 〈ユ〉〈稀〉(背高)	makajubi
4743.34	タガタカユビ 古	ナカユビ
4744.32	nagajubi (ナカユビとはならない)	
4763.45	nagajubi (中指)	
4770.62	Gitosafizubi (?) 064参照	
4771.92	tagatagajubi (tagatagajubiは使ったこと がない。聞いたことがあるよ。誘 導による)	nagajubi
4781.48	takatakajubi 〈昔使った。今はあまり使わない〉	
4781.86	takatakajubi 〈古〉	nakajubi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈〉〔〕は脱密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(5)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4790.74	takata kajumbi 〈古〉〈子どものころつかった〉	nakajumbi
4792.80	takatakajumbi 〈子どもの頃から使う〉(入ってきた小学生達は、わからないといった) nakajumbi 〈これを使うことが多い〉	
5463.12	タカタカイビ 〈希〉	ナカイビ
5499.98	ナカユベ	・オヤイベ、ヒトサシイベ に対し ナカユベ、ベニユベ と イベ系 ユベ系の二種がある。しかし ナカイベとはいわないようだ。
5575.55	takatakaibi 〈古〉	nakajumbi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(6)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5579.42	ta'kataka'jubi <古>	na'ka'jubi
5584.22	takatakajubi, nakajubi 2形同等に つかう。	
5586.70	nakataka, nakajubi. 両形同等。	
5588.02	タカユビ <共>	タカイビ
5595.05	takataka, naka'ibi 2形同等	
5598.67	セイタカユビ <共>	セイタカイビ
5599.41	タカタカユビ <共>	タカタカイビ
5602.99	naka'ebi <古>	nakajubi
5608.16	takatakajubi <これも使う>	nakajubi

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(7)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5609.26	ta'ka'da'ka'jumbi <多い>	na'ka'jumbi
5613.80	takatakajubi <希>	nagajubi
5621.43	nakajubi (はじめの答)	takatakajubi
5631.26	takatakajubi <子>	nakajubi
5633.96	takataka'ibi <-jubiともいう>	takatakajubi
5635.65	ナカユビ (共)	
5641.99	ta'katataka'jumbi <子供のとき>	na'ka'jumbi
5643.33	takataka'ibi, naka'ibi, <区別なく使う>	
5644.74	ナカユビ (共)	
5651.45	naka'ibi <共>	takataka'ibi

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
065	123	(B 除いた共通語)	(8)
項目名		(C 除いた特殊語)	
なか指			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5652.22	naka:ibi <上> <よめ様むき>	takataka:ibi
5655.57	ナカユビ (共)	
5657.73	ナカユビ (共)	
5666.18	ナカユビ (共)	
5669.96	naga:ebi <古>	naga:ibi
5683.61	ナカ ^ハ セエユビ <古>	ナカユビ
5698.19	naɕajubi この地点は有声化するところ cf. 第一集 28回 (加藤)	
5701.25	nagajubi <新>	naɕatagajubi
5751.89	naɕajubi ? 066のkü:sü:rijubi	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(9)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	弁別できなくなつて、065は kusurijubiだ、とい たりする。	
6338.99	タカタカイビ <とちうも使う>	ナカイビ
6339.44	タカタカユビ <古>	ナカユビ
6384.25	takatakajubi <多>	se:takajubi
6396.62	ナカタカユビ <古>	ナカユビ
6403.62	takatakaiibi (幼語、子供語)	nakaibi
6408.72	ta'kataka'jubi <古>	na'ka'jubi
6410.77	タキタカイビ <古>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(10)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	ナカエビ <新>	
6412.91	nakajubi <多>	se:takajubi
6413.10	takitakajubi (改まった場合にはユビとユが出る)	takitakaibi
6414.17	takatakajubi <多>	takitakajubi
6415.80	takatakaibe <古.多>	nakaibe
6416.31	takitakajubi <稀>	takatakajubi
6419.50	タカタカエビ <共>	タカタカイベ
6424.20	takitakajubi (ナカエビは私が聞いて答えたもの. 標準語として考	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
065	123	(B 除いた共通語)	(11)
項目名		(C 除いた特殊語)	
なか指			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	えているという。従って本人はタカタカユビというのが日常らしい)	
	takatakajubi 〈子供が言う。自分是用いない〉	
6425.41	ナカユビ 〈普〉	タカタカユビ
6428.26	タカタカイビ 〈古〉	タカタカユビ
6429.30	タカタカユビ, ナカユビ, 両用	
6429.65	タカタカイベ 〈古〉	〉 両用
	ナカイベ 〈新〉	
6434.57	タカタカユビ 〈子〉 〈子供に対していう〉	ナカユビ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(12)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6435.68	ㇿカㇿカユビ ?	ナカユビ
6435.72	ナカユビ <普>	ㇿカㇿカユビ
6437.07	ㇿカㇿカユビ <新共希>	ㇿカㇿカユベ
6446.05	ㇿカㇿカユビ <普>	ナカユビ
6448.61	ㇿカㇿカイビ <古>	ㇿカㇿカユビ
	ナカイビ <古>	
6467.73	nakajubi @takatakajubi	
6476.17	ㇿカㇿカユビ (この時はっきりユビといた。 066.067も同じ。)	
6485.14	ㇿカㇿカイビ <古>	ㇿカㇿカユビ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
065	123	
項目名		(B 除いた共通語)
なか指		(C 除いた特殊語) (13)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6485.46	タカタカイビ (これは始めにすらりとタカタカイビと答えた。)	
	タカタカユビ <新>	
6486.07	タカタカイビ これから以下066.067はとむたイビであった。ユはマなかった。	
6487.43	ナカタカイビ <古> <五本の指の中央にあつた高いから。ナカタカイビという。>	ナカタカユビ
6500.83	ナカイビ <新>	タカタカイビ
6501.92	ナカユビ -子供のことは-	タカタカイビ
6505.58	タカタカユビ <改>	タカタカイビ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉() () は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(14)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6508.06	タカタカユビ <共>	タカタカイビ
6508.36	セイタカユビ <共>	セイタカイビ
6509.91	セイタカイビ <他> <自分はこの指の呼び方を、本当は知らない>	
6511.85	takatakajibi i=つし(寄)のi	
6516.15	タカタカユビ <共>	タカタカイビ
6518.15	タカタカ <他>	
6526.04	タカタカユビ <共>	タカタカイビ
6526.08	タカタカイビ <幼>	ナカイビ
6526.45	タカユビ <共>	ナカイビ、タカイビ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B) 除いた共通語	(15)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6527.44	takataka ibi [兒]	nakaæbi
6528.06	naka ibi <新>	se:taka ibi
6534.37	takayubi, nakayubi <どちらの形を多く使うかはわからない>	
6537.06	taka ibi <新> naka ibi <新><公> <昔は名前がなかた>	
6545.41	naka ibi <新しい言い方である>	takataka ibi
6552.71	NR (「ナカユビとはいいませんか」との問に対して「ああ そうですね。ナカユビと聞きます」)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
065	123	
項目名		(B 除いた共通語)
なか指		(C 除いた特殊語) (16)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6552.90	takatakaibi (「タカタカイビ」のアクセントは調査者である。私の「タカタカイビ」とは異なる。)	
6554.08	タカタカユビ <ナカユビとは自分は言わぬ>	
6554.45	takatakajubi <多い>	makajubi
6557.14	takatakaibi <子供の時分にはこういったが大人の言葉としてはなんというかしらない。平素この指の名前の必要になることはあまりない>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(17)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6560.22	ナカユビ [ナカナカユビ]	
6572.55	nakajubi ⊕ takatakajubi	
6580.06	ナカナカユビ <英> <少>	
	ナカイビ <多>	
	ナカナカイビ <少>	
6580.66	ナカナカイビ <古>	ナカナカユビ
6582.73	ナカユビ (この語を使う人もあり。)	ナカナカユビ
6583.93	ta'kataka'jubi <古>	na'ka'jubi
6584.90	na'ka'jibi <多>	ta'kataka'jibi
6600.97	takatakajubi <希>	nakajubi

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔〕は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		[B 除いた共通語]	(18)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6601.93	takatakajubi <古>	nakajubi
6603.82	タカタクユビ <古>	ナカユビ
6610.00	セイタカ <軽い気持で・いう場合>	セイタカユビ
6620.20	ナカユビ, ナカイビ, [ユビ・という場合も改ま る。ナカイビというよりもナカユ ビという方が言いやすいのでは ないかと考えられた。]	
6639.43	nakaebi (eは狭く前寄り。)	
6698.20	nakaibi <そんざいな言い方>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
065	123	(B 除いた共通語)	(19)
項目名		(C 除いた特殊語)	
なか指			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7218.58	takatakajubi <学校で教えたことは>	nakajubi
7239.24	nakajubi <古>	takatakajubi
7246.45	nakatakaip ^o 口は内破音	
7249.35	タカカ <略称>	タカカユビ
7259.22	takatakajubi <多>	na ^o kajubi
7259.01	タカヤ ^o <古>	ナカユビ
7303.61	takaibi (タカカヤ ^o なしと答)	nakaibi
7309.37	nakaibi <子どものなえこでは naka ^o jiroという cf.063>	
7322.81	takaibi (多)	taka so

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () () は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通語	(20)
項目名 なか指		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7326.41	na ^h kajibi <上品>	ta ^h kataka ^h jibi
7329.39	takatakajubi <希>	makajubi
7332.97	takaso (多)	takatakaibi
		nakaibi
7342.76	bensaji (これは薬指の方言なので、ちが ていなかと注意したが、中指 の別名だと言いつつので、その まここに採録する。誤りである。 一般とちがっているのは明瞭で ある。)	nakaibi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記 ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (21)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7345.47	takataka'ibi <古>	naka'ibi
7346.58	takataro: <古>	nakaibi
7351.09	takaso (古)	
	naka'ibi (新)	
7362.42	タカタクヒ <希>	ナカヒ
7365.51	naka'ibi <新>	takaitaro:
7373.99	タクヒ <新>	タカロ
7375.71	naka'jubi, taka'taro: <両方使うか>	
	この頃は naka'jubi の方を	
	多く使うと思う >	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(22)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7394.85	na'ka'jibi <新>	ta'kataro:
7415.47	nakataka'ibi <古>	
7421.38	naka'ibi <共>	takataka'ibi
7425.82	takatakajubi <古>	
7431.67	nakajubi <多>	takatakajubi
7432.95	ta'kataka'jibi <普通>	
7441.89	takatakajubi <古>	nakajubi
7451.77	takatakajubi <多>	nakatakajubi
7452.54	takataka'ibi <子>	naka'ibi
7461.23	nakajubi <多>	takatakajubi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
065	123	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(23)
なか指			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7461.39	kusutijubi (?) (本人は数回これを固執した たがこれはあやまりである。)	
7500.24	タカタカイ <古>	タカタユビ
7501.14	タカタユビ <すくない>	ナカユビ
7502.91	タカタカイ タカタユビ <新>	ナカイ } <こちらの方が古い言い方>
7504.64	naka'ibi se:taka'ibi <希>	{ もっと別のいいかたがあ たよだが忘れた。 }
7510.18	タカタカイ <共>	タカイタロオ
7511.66	ナカイ <共>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(24)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	タカタカタロオ	用例〈ワシノ タカタカタロオ ケカ シタンヤ。〉
7512.43	タカタカイビ ナカイビ	〈タカタカイビヨ ナカイビの オガ 新しいとおもう。〉
7513.01	ナカイビ	〈古〉 ナカユビ
7513.43	ナカイビ	〈古〉 ナカユビ
7521.16	ナカイビ	〈古〉 ナカユビ
	タカタカユビ	〈このいう人もある〉
7521.79	ナカイビ	〈古〉 ナカユビ
7523.27	タカタカイビ タカタカユビ	〈使用はナカイビのオガが多いが、 両方使う。〉 ナカイビ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
065	123	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(25)
なか指			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8239.31	nagajubi <従来> 有声化地帯であるから NAKAと解する (KAT)	
8303.70	タカタラ- [takataro:]	タカタロ
8315.46	takatakajubi <同じ様に言う。> nakajubi	
8315.89	NR (特称の言い方はない。)	
8322.43	nakaik (-k)は(-t)にあらず。	
8325.77	takatakaibi <子供の頃使った> nakaibi <現在はこれを使う>	
8335.83	nakajubi <現在多く使う>	takataro:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
065	123	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(26)
なか指			

地点番号	A 語形とその注記	(B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8355.23	takataro	〈希〉	nakaibi
8373.43	nakajubi	ju-ツシカ	
0237.79	nakaibi	〈新〉	na:ibi
0276.50	mandaibi	[mandaは中央の義]	
2072.20	nagajubi	28図 cf 有声化地帯	
2095.60	nagabi	28図によれば 有声化しない ところ。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記 ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (/)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4666.42	nakajubi <新>…(より多く用いる)	nakatakajubi <希>
4686.96	nakajubi <共>	nakatakajubi
4781.48	nakajubi <今これを使う>	takatakajubi <昔使った 今はあまり使わない>
5567.46	ナカユビ <丁>	ナカイビ
5568.22	ナカユビ <共>	ナカイビ
5568.57	ナカユビ <共>	ナカイビ
5597.26	ナカユビ <共>	ナカイビ
5631.75	nakajubi <共>	takatakajubi
5633.81	nakajubi <共>	takatakajubi

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 共通語	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(2)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5641.94	nakajubi <新>	takatakajubi
5642.17	nakajubi <共>	takatakajubi
5642.31	nakajubi <希>	takatakajubi
5671.94	nakajubi <共>	nakaibi
6418.13	ナカユビ <共>	ナカイビ
6424.20	nakajubi <共> (ナカユビは私が聞いた)	takitakajubi
	マ答えたもの。標準語として	takatakajubi <子供が
	考えているという。従って本人	言う。自分是用いない>
	はタキタカユビというのが	
	日常らしい)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() (C) は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記 ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (3)

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6439.01	ナカユビ <共>	タカタカユビ
6459.87	ナカユビ <新希>	タカタカユビ
6482.75	nakajubi 共	takatakajubi
6491.65	nakajubi <上>	takatakajubi
6494.08	ナカユビ <新>	タカタカユビ, タカタカヒ
6505.58	ナカユビ <共>	タカタカヒ タカタカユビ <改>
6508.74	ナカユビ <共>	セイタカ
6516.85	ナカユビ <共>	タカタカヒ
6518.15	ナカユビ <共>	タカタカ <他>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記 ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6519.67	ナカユビ <共>	セイタカ, セイタカユビ
6526.08	ナカユビ <共>	ナカイビ, タカタカイビ <幼>
6526.45	ナカユビ <共>	ナカイビ, タカイビ, タカユビ <共>
6580.06	ナカユビ <共>	タカタカユビ <共> <少> ナカイビ <多> タカタカイビ <少>
6580.33	ナカユビ <共>	ナカイビ
6590.35	ナカユビ <新>	ナカイビ
6601.25	nakajubi <共>	takatakajubi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記 ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (5)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6602.62	nakajubi <希>	takatakajubi
6629.98	nakajubi <新>	nakaibi
6698.20	nakajubi <丁寧な言い方>	nakaibi <そんざいな言い方>
7359.78	nakajubi <新>	takatakajubi
7404.56	nakajubi <新>	taka taka
7415.47	nakajubi <共>	nakatakaibi <古>
7425.82	nakajubi <共>	takatakajubi <古>
7502.91	ナカユビ <新>	ナカイビ タカタカイビ タカタカユビ <新>
7512.43	ナカユビ <新>	ナカイビ タカタカイビ ナカイビ <新>

<こちらの方が古い言い方>
 <こちらの方が新しいとおもう>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 065	地図番号 123	A 普通注記	ページ
項目名 なか指		(B 除いた共通語)	(6)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7513.69	ナカユビ <共>	ナカイビ
7523.27	ナカユビ <新>	ナカイビ タカタカイビ タカタカユビ <新>
		<使用は ナカイビの オが多いが 両方使う。>
7523.30	ナカユビ <共>	ナカイビ
7533.12	ナカユビ <新しい iii オ>	ナカイビ
8239.31	nakajubi <新>	nagajubi <従来>
		有声化地帯で あるから NAKAと 解する (KAT)

